



輝水だより

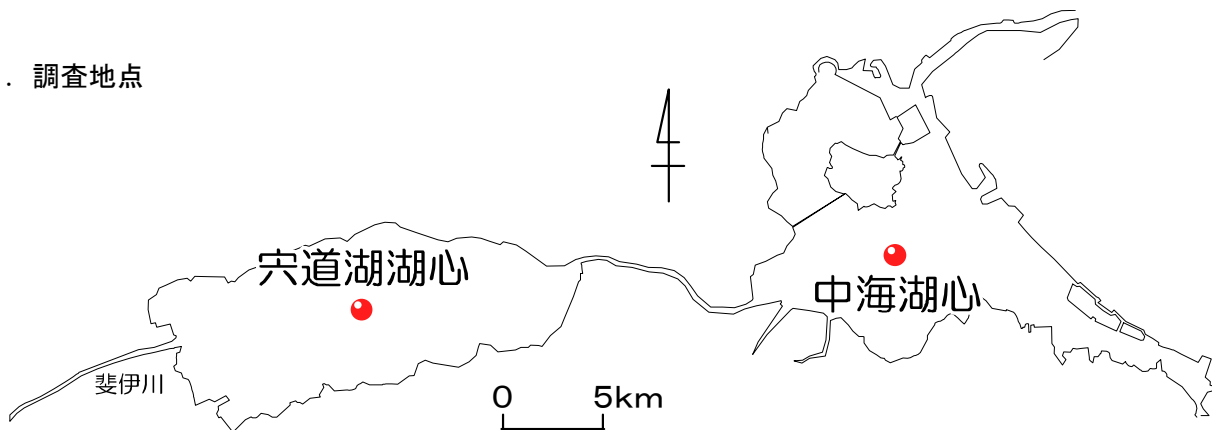
(第119号)

平成19年12月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成19年11月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



2. 調査結果

宍道湖湖心 過去5年同月と比べて...

COD (mg/l)	4.7	↑
過去5年同月平均	4.5	
全窒素 (mg/l)	0.32	↓
過去5年同月平均	0.49	
全りん (mg/l)	0.033	↘
過去5年同月平均	0.037	

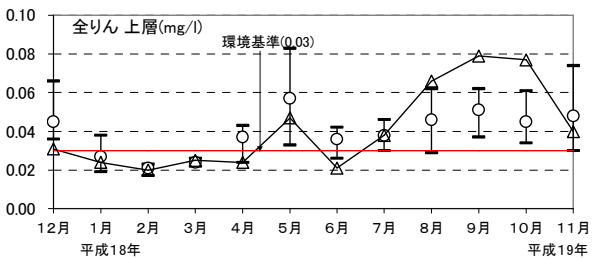
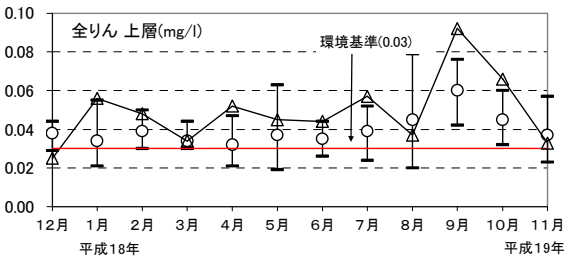
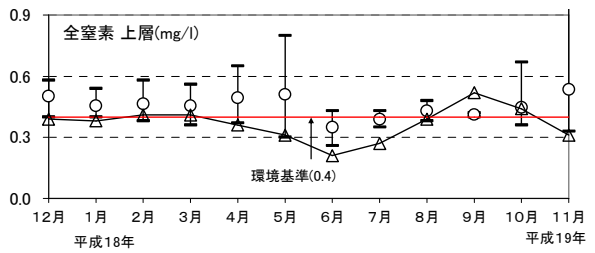
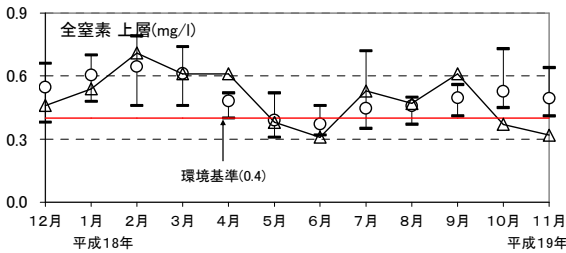
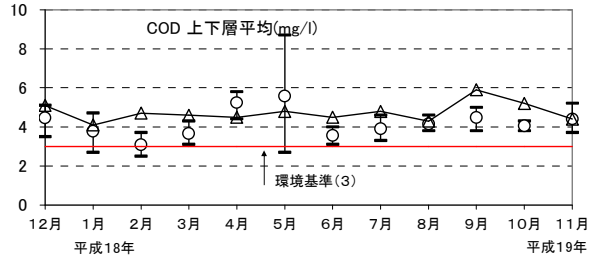
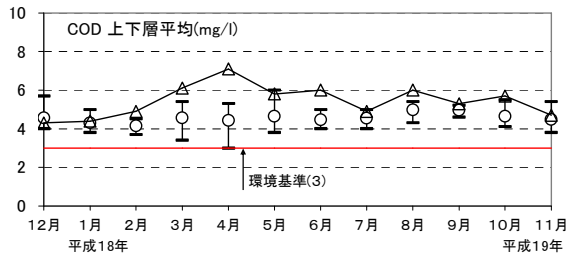
中海湖心 過去5年同月と比べて...

COD (mg/l)	4.4	→
過去5年同月平均	4.4	
全窒素 (mg/l)	0.31	↓
過去5年同月平均	0.53	
全りん (mg/l)	0.040	↘
過去5年同月平均	0.048	

調査結果一覧表

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成18年度平均	
			9月	10月	11月	9月	10月	11月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	26.6	23.8	16.6	27.3	23.5	17.2	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.3	8.7	8.0	9.1	8.7	8.5	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.3	5.7	4.7	5.9	5.2	4.4	4.4	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	1	4	3	2	3	2	5	5
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8.0	8.5	9.7	10	8.8	9.2	9.7	9.9
DO(下層)	mg/l	7.5以上	6.5	4.2	2.3	0.5	0.4	2.7	8.3	3.7
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.61	0.37	0.32	0.52	0.44	0.31	0.51	0.44
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.092	0.066	0.033	0.079	0.077	0.040	0.037	0.040
Cl(上層)	mg/l	—	2100	2200	2700	7900	8400	11000	1600	8600
Cl(下層)	mg/l	—	2200	2400	3300	15000	15000	16000	1900	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	32	25	10	36	13	6.1	18	18

○ 過去5年間(平成14年度～平成18年度)の月別最大値
 □ 過去5年間(平成14年度～平成18年度)の月別平均値
 ● 過去5年間(平成14年度～平成18年度)の月別最小値
 △ 過去1年間の測定値



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

コラム ～今月の数字～

10⁻³ グラム



1gの千分の一、つまり0.001gは、 $1 \times 10^{-3} \text{g}$ と書くことができます。お料理の世界では、これほど小さい単位を使うことはないですが、小さな量を取り扱う科学の世界では、よく耳にする言葉です。普段はグラムの頭に記号(接頭語)をつけて、1mg(ミリグラム)とあらわすことが多いです。

水質項目のCODや全窒素、全りん濃度も湖水1リットル中に含まれる量をミリグラムであらわしますので、単位が(mg/l)となっています。

また、栄養ドリンクの宣伝などで「必須アミノ酸を1000ミリグラム配合!」と使われたりするので「ミリグラム」は比較的馴染みがあるのではないのでしょうか。

さらに小さい量になると、 $1 \times 10^{-6} \text{g}$ の1 μg (マイクログラム)、 $1 \times 10^{-9} \text{g}$ の1ng(ナノグラム)、 $1 \times 10^{-12} \text{g}$ の1pg(ピコグラム)と続きます。ではピコグラムより小さい量はなんと言おうのでしょうか??これはまた皆さんで調べてみてください。

輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載!)

http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/